

何よりもいのちを最優先する社会へ

1 新型コロナウイルス感染症拡大の中でのいのちと暮らしを守る

- 公立・公的病院の再編統合計画の見直し、都立・公社病院の独法化は中止し行政的医療（感染症、周産期、精神、難病、島しょ等）の充実を
- 削減された保健所を復活させ、原則各市に1か所の保健所の設置を
- 喫緊の課題として医師・看護師不足の解消、処遇改善。今後の新興感染症や災害に備え、医学部や看護学部の定員を増やして、医師・看護師養成を強化する
- ワクチン接種の促進、介護従事者や保育士などのエッセンシャルワーカーの優先接種、高齢者や障がい者、住民票のない方などが取り残されないようにする。
- 高すぎる国保料（税）では、国保77条（減免・免除）の適用の拡充、収入のない子どもの保険料を廃止する
- 無料低額診療事業を保険薬局や訪問看護などに適用を広げる
- 無保険や生活困窮の外国人へ国の責任で医療費支援を
- 諸外国に習い、緊急措置として消費税率を5%に引き下げる。

2 超高齢社会を支える介護職員の増員と定着をはかり高齢者の社会的孤立を防ぐ

3 子供がのびのびと成長できる30人学級、高等教育までの無償化を実現する

4 個人の尊厳を大切にし、ジェンダー平等をすすめる

5 平和・核兵器廃絶・原発ゼロ、地球環境保全を推進する

- 米軍横田基地のオスプレイ配備中止・同基地の撤去、米軍機の都心低空飛行は禁止を
- 唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約に署名・批准を。来年1月の締結国会議にオブザーバー参加する。
- 原発ゼロ基本法の制定、再生可能エネルギーへ転換。温室効果ガス削減目標の引き上げ